

南フランス「シャガール美術館」への行き方や見どころを解説！



今回は、南フランスにある[シャガール美術館](#)をご紹介します。以前、Parisのオペラ座（Opéra Garnier）を見学したときにシャガールの美しい天井画に圧倒され、「このような素晴らしい絵を描く画家のことをもっと知りたい！」という思いがずっとあり、期待を胸に向かいました。では早速、[シャガール美術館までの行き方や見どころ](#)についてご紹介していきましょう。

シャガール美術館への行き方や所要時間は？

シャガール美術館の正式名称は「**国立マルク・シャガール聖書の言葉美術館**」(Musée National Message Biblique Marc Chagall) といひます。地図で場所を確認すると、ニースの中心地から歩こうと思えば徒歩でも行ける距離にあります。しかし、地形を見ると小高い場所にあるので**徒歩で30分ほどかかる**みたいで、いい運動になりそうです。しかし今回は無理をせずにレンタカーで行き、ニース中心地が少し渋滞していたせいで所要時間は15分くらいかかりました。

他のアクセス方法としては

市内から美術館までバスも出ています

。美術館はなんとニースの「超」高級住宅地の中にありました！周辺の豪邸見学もなかなか楽しかったですよ。

シャガール美術館の見どころを写真で解説！



美術館の入り口は意外とこじんまりしていましたが、中に入るとご覧のようにとても開放感があります。



マルクシャガールがこちらの美術館に1966年に寄贈した絵画はいずれも大型で大変見ごたえがあります。見学の際は音声ガイドを無料で借りることができ、日本語版もあるので安心です。

美術館としての規模は小さい

ほうで、4つの部屋で成り立っています。絵画の見学時間は個人差がありますが、音声ガイドを借りたら45分程度、借りない場合は20分程度で見終わります。



こちらのお部屋はシアタールーム

です。シャガールの生涯や人柄に触れる映像を見ることができます。ここでじっくり映像を鑑賞した場合

、先ほどの見学時

間に+30分くらいかかります。シャ

ガールのステンドグラス「**天地創造**」が美しいですね。シアタールームを出て見学を続けます。



ロシアに生まれフランスに亡命し、その生涯をフランスで終えたシャガール。彼の美しい宗教画を観ていると、様々な思いが胸をよぎります。



中庭には大きな壁画
もあります。「預言者ユリア」という名の、実はモザイクです。近くで見るとわかりますよ。

カフェで休憩ができる！



美術館の庭にはカフェもあります。Service non stop
ということで、いつでも立ち寄れます。メニューを読んでもみると、軽食も取れるみたいですよ。



こちらのカフェはご覧の通り緑に囲まれています。作品を心行くまで堪能した後は、カフェテラスで一つ一つを思い出しながらゆっくりと心豊かな時間を過ごしましょう。

住所：Avenue du Docteur Menard, 06000 Nice, France

開館時間：10：00～18：00（～17：00 / 11月1日から4月30日）

休館日：火曜（変更する場合がありますので事前に[HP](#)でチェックしましょう）

最後に

シャガールが生前に建てたというこの美術館。美術鑑賞がお好きな方にはぜひお勧めです。ニースへご旅行の際はぜひシャガール美術館にお立ち寄りくださいね。

執筆 Miki

オンラインフランス語学校

ENSEMBLE EN FRANÇAIS

アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

